

生産性向上実現プログラム取組結果発表会を開催

〔資源活用課〕 3月8日、中部森林管理局大会議室において、平成27年度生産性向上実現プログラム取組結果発表会を開催しました。

中部森林管理局では、木材需要の拡大に伴う安定的・効率的な木材（丸太）の生産体制を確立するため、今年度から「生産性向上実現プログラム」を実施し、素材生産事業者、民有林関係者及び研究者の方々と連携して、生産性向上に取り組んできました。

この発表会は、管内11箇所を設定したモデル事業地におけるそれぞれの取組について発表するものです。

当日は、富山、長野、岐阜、愛知県の林業事業者等から81名、アドバイザー5名、各県の担当者6名、国有林職員81名の計173名が参加し、会場は満席状態となりました。

開会に当たり、桂川局長から「木材需要は増加傾向にあるものの、木材価格の上昇や、木材搬出を行う林業従事者の急激な増加が期待できない状況で木材の安定供給を行うには、生産性の向上以外に解決策はなく、生産性の向上が、会社の利益増、従業員の待遇改善、生産量の増加といったプラスの循環を生み出すことに繋がる。中部局管内は、地質・傾斜等の条件が全国的には厳しいため、飛躍的に生産性を上げることは難しく、時間もかかるが、いま生産性向上の努力を進めていかなければ、林業・木材産業の将来は切り開けないことから、国有林としても林業事業者の生産性の向上を支援して参りたい。本日の発表会では、率直な意見交換をお願いします。」との挨拶がありました。



満席となった会場（前列はアドバイザー）

た取組に期待が持てるものとなりました。

アドバイザーの藤野正也・京都大学特定研究員が、「今回の取組により一般会計化後の国有林の新しい役割が見えてきたのではないかと。事業者のモチベーションが上がり、民有林での事業にもいい効果が出ることを期待したい」と講評した。

終了後、林野庁業務課の唐沢企画官から「産・学・官が連携して行われた生産性向上実現プログラムの取組では、多くの事業者が目標生産性を上回り努力した成果が現れていたこと。」また、数字に表れない苦労に対するねぎらいの言葉とともに、「来年度以降の取組にも期待する。」との講評をいただきました。

今回の発表会は、今年度の生産性向上プログラムの取組の集大成として、関係者が努力した内容を評価することを目的に行われましたが、発表会全体を通じて互いの努力を認め合う雰囲気の中で実施することができました。

中部森林管理局では、平成28年度もモデル事業地を設定し、生産性の向上に積極的に取り組んでいくことにしています。

受賞事例と発表者は次のとおりです。



桂川局長の挨拶

を支援して参りたい。本日の発表会では、率直な意見交換をお願いします。」との挨拶がありました。

発表は、事業者と署等の担当者が協同して行い、その後、アドバイザーや局長からの助言、参加者からの質問をいただきました。

意見交換では、中村森林整備部長が進行役となり、モデル事業地において直接アドバイスを受けた、3名の研究者の方から関連情報の提供後、参加者からのアドバイザーに対する質問や発表内容に対する質問も多数出されるなど、生産性の向上に対する関心の高さが伺われ、今後の更なる生産性向上に向けた

○最優秀賞

- ・集材・造材・林内運搬の作業効率を高める工夫について
日和田林産(有) 上田高之
飛騨森林管理署 大森 裕司



○努力賞

- ・高密度路網による集材作業の効率化について
北信木材生産センター(協) 田中真喜
北信森林管理署 西方雄一郎



- ・生産性向上を目指した取組について
飛騨市森林組合 新田克之
富山森林管理署 山本通明



○優秀賞

- ・生産性の向上を目指して
(プログラム取組結果)
(株)吉本 由井正弘
東信森林管理署 森 孝之



- ・帯状保残帯を含む櫛型事業地における生産性向上への取組について
(組)山仕事創造舎 高橋康夫
中信森林管理署 岩塚伸人
森下佳宏



- ・架線系作業システムにおける生産性向上への取組について
東白川村森林組合 大坪哲也
岐阜森林管理署 村木英徳



- ・保育間伐活用型等における生産性向上の取組について
恵南森林組合 小倉英敏
東濃森林管理署 桂川佳之



- ・生産性向上に向けた取組の成果報告について
(有)高遠興産 飯島克也
南信森林管理署 下城大作



- ・御岳山麓火山岩地帯における生産性向上に向けた取組について
木曾協和産業(株) 下島 仁
木曾森林管理署 北沢伸之



- ・民・国・学の連携による「生産性向上実現プログラム」への取組について
新城森林組合 白井 漸
愛知森林管理事務所 中谷淳視



- ・木曾谷流域における先進的架線システム導入について
(有)ヤマカ木材 勝野泰平
南木曾支署 安田智宏

